

JAPANESE CULTURAL CENTER OF HAWAII

ORAL HISTORY INTERVIEW

with

Toshio Saito (TS)
Shikibu “Clara” Saito (Toshio’s wife) (CS)

Interview by: Jim Tanabe (JT)
and Yoshie Tanabe (YT)

Interview Date: May 8, 2004

註：（(?)）は聞き取れない又は不明瞭な言葉。
太字の英語（例 **family**）は、会話が実際に英語で行われたことを表す。
[] 内は転写者による註またはその英訳、もしくは英語で行われた会話の和訳。
固有名詞（地名など）はそのまま英語標記されている。
文章を読みやすくするため、冗長な箇所（反復、相槌など）を編集済み。

- JT: **OK, Today is May 8th, 2004. We are interviewing Mr. Toshio Saito, who was interned in Honouliuli and the other places on the mainland.** [オーケー、今日は2008年5月8日です。私たちは斉藤俊夫さんのインタビューをしています。斉藤さんは **Honouliuli** やその他アメリカ本土の収容所に入っていた方です。] 斉藤さん、はじめます。両親の名前と、うちはどこでしたか？
- TS: 福島県です。はい、福島県の前には信夫郡庭塚村です。
- JT: それは日本の北のほうね。
- TS: はい。
- JT: で、両親のお名前は？
- TS: 梅次郎と言う、お父さんがね、そしてお母さんがうた。**Hawaii** に来たのは、サトウキビの何でしょうね、たぶん、よう話でわかりませんが仕事は何したかわかりませんがね。
- JT: 結局、キビの **contract labor** [労働契約] 労働人として来たのですね。ああいう人が多かったね。
- TS: そうですね。
- JT: 結婚は、両親の結婚は写真結婚でしたか？
- TS: それはよくわかりません。
- JT: 話も聞かなかったの？愛結婚だった？
- TS: それはわかりませんね。

- JT: で、**family** [家族], 兄弟は？
- TS: 兄弟は五人です。そして一番姉はなに、日本生まれ、そしてから九歳かね、その時に **Hawaii** にお母さんと一緒に来たらしい。お父さんが先に来てね、そしてお母さんと一緒に来たらしいです。
- YT: **They were married in Japan** [彼らは日本で結婚したのね].
- TS: たぶん、日本で結婚したらしいと思うんですね。
- JT: そうですか。で、俊夫さんは何番目ですか？
- TS: 私は四番目。
- JT: 俊夫さんはここで[ハワイで]生まれて、どこで生まれましたか？
- TS: **Haiku** で生まれました。
- JT: **OK**, ちょっとお父さんとお母さんの写真がいっぱい出てきているね。[写真を指しながら] それは日本で撮ったものですか？
- TS: そうです。これが[写真右の人物を差しながら]お父さんで、これが[写真右の人物を指しながら]お母さんね。
- JT: **OK, thank you.** そして **Haiku** で生まれてどの学校に行きましたか？
- TS: 学校はまだ行ってなかったです。
- JT: そう。
- TS: そしてあの、四つの歳に日本に帰りました。お父さんが病気だったからね。**Kidney stone** [腎臓結石]. そのために医者に行ってから、もうだめだって医者に言われてね。そしてあの、スイカお土産にもろたって、友達か何か持ってきてくれたってね。そしてから、それを食べたところが、シシ[尿]が出た言って。これは、スイカええんだな一のうて、たくさん食べたって、買ってから。そしてところがだんだん良くなってねえ、そして良くなったもんだから日本に帰ったんです。
- JT: へえ、元気になったの！スイカがいのねえ！
- TS: ええ、**kidney** にいいんです。医者なんかもう、、、
- JT: その後もどうもなかった？
- TS: ええ、どうもなかった。
- JT: へえ、そうですか。四つのときに日本に行って、もちろん学校に行ったんだね。日本の学校に。どこ？また福島ですか？
- TS: そうです。
- JT: 学校はどうだったかね？
- TS: 学校は、、、あまり好きじゃなかったもんだから、遊んでばかりおりました。
- JT: 四つのときまでは英語で？親たちとなんかは日本語で話したんですか？
- TS: それが覚えがないですよ。
- JT: でも、日本に学校行って日本の子供と一緒にいたから日本語もしゃべったわけだねえ。どのへんまで[恐らく学年のこと]行ったんですか日本で。

- TS: 八年生までね。
- JT: 八年生。中学校ね。
- TS: 中学までは行ってないです。
- JT: 八年生はまだ学校ね。そのときはなにかね、十二歳とかそのくらいだった？
- TS: そのころだったね。
- JT: あとの兄弟も一緒にいたんですか？
- TS: ええ。みんな一緒に日本に帰りました。Oh, いや、**brother** [兄弟] だけが **Hawaii** に残ってね。
- JT: 兄さん？
- TS: ええ。兄さんが。こっちで働いて、**Hawaii** でね。日本に帰った。
- JT: **Maui** で家はあったんですか？
- TS: **Camp** [キャンプ] におったね。
- JT: **Camp** ね。ただ兄さんが一人でいたの？ **Hawaii** に残ったの？
- TS: はい。
- JT: そしてその八年生のときはそれは何年でしたか？
- TS: うーん。何年になりますかねえ。もう記憶にもないねえ。
- JT: 俊夫さんは今 **85** [歳]？
- TS: **Four** [84 歳] です。
- JT: **1920** 生まれね。
- TS: はい。
- JT: だから **1932** ごろに八年生だったね、日本で。**1932**。その後、その時また戻ったんですか？ **Hawaii** に。
- TS: **Hawaii** に来たのは **1937**。十二月の **three** [3 日]。
- JT: だからずっと日本で中学も行ったのでしょうか？
- TS: 行かない。
- JT: 行かない？日本にいても学校行かないの？
- TS: **Farmer**[百姓] やっててね。手伝いね。百姓だから、うち。
- JT: そう、ただ畑で働いていた？
- TS: ええ。 **Couple years** [数年] ね。手伝って、そして来たわけ。
- JT: どんなものを作ってたの？
- TS: いろいろ、野菜とか米とかね。
- YT: **Apple** [りんご]？
- TS: **Apple** はあとから植えたんだね、たくさん。
- JT: ちょっといろいろな物作っていわけね。じゃあ、畑があったから、、、
- TS: 日本には十二年かね、おったわけ。四つの歳に行ってから、十七歳のときに

Hawaii に帰ったんだから。

JT: たくさん畑で仕事したわけだねえ。

TS: [笑る] そう。そのだらおけ[肥え桶、福島弁]て知っとりますか？

JT: 水を汲むもの？

TS: **No** [ちがう]. うんこよ。[笑る]

YT: あげやさんか何か？

JT: あげやさん？あげバケツ？

TS: そう、肥やしね。あれまで担いだことある。

JT: そういうことをやらせたんだねえ。

TS: そう、百姓でねえ。いろんな経験がありますよ。

YT: 臭かったこととかそういうのは良く覚えているのね。

JT: それが足なんかに散るでしょう？

TS: うん、そう。今はあんなことできないからねえ。

JT: 一番ひどい仕事をやらされたねえ。で、**Hawaii** に帰ったのは **1937** 年？

TS: ええ、**1937** 年の船の中で初正月だったの、**'38** の **five** [五午後?] に移民局に入りましたよ。**Immigration** [移民局]にね。あそこに入って、そして出ました。なぜか言ったら、あん時に市民権のあれが持ってなかったの。

YT: 失ったの？

TS: 取ってなかったのよ。それで **birthday** [誕生日] の承認のあれで取ったわけ。承認ね、そして日本からの戸籍謄本とあれを見せてから。

JT: そしてアメリカ市民権を取ったのね。それから戦争が始まるまでどんな仕事をしていたの？

TS: すぐにあの山の酒屋ね。日の出とアロハっていう名前だから、酒を造ったんですよ。

JT: へえ、それは何処に...

TS: **Maui** 島の **Waiakoa, Kula** っていう、**Haleakala** の中腹にあったんです。写真もありますよ。

JT: へえ。そこに酒屋があったのね。**Ice** [氷]も作っていた？

TS: **Ice** は作っていなかった。

JT: 作っていなかった？たいてい酒屋は **Ice** 作るよね？そうでないの？

TS: 作っていなかった。

JT: 醤油とね？

TS: 醤油も作っていなかった。

JT: へえ、酒だけ？へえ。その山のところは水が出るんですか？いい水が？

TS: ええ。いい水がでる。ちょっとにごったような水だがね、それを濾してから使って。

- JT: 井戸から出るんでしょう？自然な井戸から。
- TS: 山から来るんでしょうねえ。そして、パイプで持ってきたらしいんですよ。そしてタンクがあってね、そん中でから濾して。
- JT: 冷たい水？
- TS: かなり冷たいですね。
- YT: 斉藤さん、日本から **Hawaii** に帰ったときは一人で帰ったの？
- TS: ええ。一人でした。
- JT: へえ、船乗って一人できて？
- YT: **Brother** のところ行ったの？
- TS: そうじゃない。**Brother** の方はもう、あれからうち[日本]へ一人で帰りました。結婚してね。で、日本で暮らしてる。
- YT: そう、**then Hawaii** では一人だった？
- TS: いえ、**cousin** が沢山おったから。
- JT: 俊夫さんのお父さんかお母さんのほうの家族ですか？
- TS: ええ。お父さんのほう。お父さんのほうはニヘイ[苗字]ですよ。斉藤でなく。お母さんの方が斉藤。養子に行ってる。
- JT: で、そういう仕事をして、**December seventh**, 12月7日 **1941** に戦争が始まったね、朝早く。そのときには何をしていました？
- TS: あ的那天は日曜日だったね、まだ寝とったですよ。そして起きたらねえ、もうラジオでやら、もう戦争がはじまるとるって。それからラジオの前で一生懸命聞きよったですね、ニュースを。
- JT: そのときはも何歳でしたかね？
- YT: **Twenty-one.**
- TS: **Twenty-one** かな？ええ、**twenty-one.**
- JT: どういう感じでしたか？
- TS: ああー、来たなあって、もうとうとうやったかなあって。日本から帰ってきたときに、**pre-war** [戦前]にいっぺん帰ったんですよ、わし。あの、母がね病気だから、危篤だから帰れって。**June tenth** [6月10日]だったね。で日本に帰って、そしてから秋だったかな。そしてから帰ったんですよ。あの頃はもう戦争するって言うこと聞いとったんですよ。
- YT: どこで聞いたの？日本で？
- TS: ええ、日本で聞いたですよ。
- YT: 誰に聞いたの？
- TS: みんな話しとったですよ。そして船もね、止まっとってアメリカに来ないの。
- JT: ほお、そうすると最後の。。。。
- TS: ええ、それで最後のボートで来たんですよ。あの横浜のオオシマヤってね、あそ

ここには頼んでおったから。もし **Hawaii** にくる船があつたら知らせてくつれて。そして **telephone** [電話] でから、わしのところに[電話が]かかってきたんですよ。今出るからってから、出て来いって。そしてから着てから、**Hawaii** に帰ってきたんです。

JT: そういう戦争のうわさが、話があるから **Hawaii** に帰ったんですか？

TS: そうねえ、もう **Hawaii** に来られなくなってしまうたらねえ、もう **Hawaii** がいいところって。働くにねえ。日本で働くより。

YT: でもお父さんとお母さんはそれをどう思っていたの？行ってもいいって？

TS: [お父さんは]いいよって。でも、お母さんは行かんほうがいいよって言いよったですよ。だが、もう **you** [あなた] の好きにせいって。

JT: 小さいとき、また日本にちょっと戻って、[ちょっと話し戻って]、小さいとき学校で日本兵隊の真似なんかはしていました？

TS: あんときはやりましたねえ。どうしても訓練だってね。

JT: 子供でもね。

TS: 青年学校なんてね。

JT: 特に男の子ね。

TS: 女の人もちよっとやりよったかねえ。

JT: 戦争の形でしたねえ。でも、畑におるときは戦争やらそんなの、話も[していなかった？]

TS: うん、しとらないねえ、まだ。

JT: **OK**. [オーケー], [母に会う為に日本に帰ってから]また **Hawaii** に帰って、まだ6月か7月くらいだった？

TS: もう秋だったから9月ころだったかねえ。

JT: もう近いころだったねえ。 **OK**, そして **December seventh** [12月7日] **Maui** でラジオで聞いたりして、びっくりしたでしょう。

TS: はい、そうです。やっぱり始まったなって気がしたねえ。

JT: そのときは、自分が危ないという感じはなかったですか？

TS: それはやっぱり日本人、日系人だからねえ。日本で育ったから、これは危ないなとは思いましたけど。。。。

JT: 自分でそんな想像したんですか？

TS: いやあ、あの頃はもうみんな、そういう話があつたですよ。

JT: そう。 **Maui** でもねえ。ここが、一番、 **Honolulu** が一番危ないところだったけれど。 **Maui** のほうでもね。

TS: ああいう話ありましたよ。

JT: そう、それで、 **December seventh** [12月7日] からまだ1年後になって捕まれたんでしょう？その間は何をしていたの？

TS: 酒屋を **army** [アメリカ陸軍] が取ってしまったから、あそこ[酒蔵]にいろいろ

food [食べ物] を隠すため。

JT: **Army** [陸軍] が蔵として使っていたの？

TS: ええ、取られてしまったから。

YT: 酒屋さん[の主人]は日本人だった？

TS: はい。広島の人だった。

JT: で、酒屋はやめさせたんですか、政府が？日本のものだからって言って。

TS: それはもう多分、取られたんだから、酒屋やめるほかないでしょうねえ。

YT: 酒屋さんの名前は何だった？

TS: アロハと日の出っていう名前だったね。

YT: じゃああの人[酒屋の主人]の名前は何だったの？

TS: 株式だから、沢山の株主が、。。。

JT: ああ、**corporation, company** [株式会社] ね。

TS: 下田って言うのも、小林って言うのもね。

YT: それらは政府が、**camp** [収容所]に入れたんでしょう？あの人たちは **camp** [収容所] に入りました？

JT: 入らなかった。一人入りましたね。

YT: 一番上の人？

TS: そうじゃない、下田って言う人。

YT: 下田？**Honouliuli** に？それか **Sand Island** ？

TS: あれは。。。 **Sand Island** あれは **Honouliuli** に行ったかしら？記憶にないけど。

JT: で、**November** [11月] だね、十一月 **1942** 年に捕虜されたんだね。

TS: ええ、**November seventh** [11月7日] だね **after one year** [一年後] ね。捕まった。

JT: その日覚えていますか？

TS: それは、覚えておりますよ。私と鈴木っていう人ね、学校の先生 **Kula** の学校の先生やりよったですよ。その人と一緒に。。。

JT: 日本学校の先生？

TS: ええ。その人と一緒に捕まったんですよ。そして **jeep** [ジープカー] に乗せられてね、見世物のようにあちこちこう **turn** [回って]、回って歩いたから。。。

JT: 俊夫さんは家にいたんですか、その時？**MP** [military police, 憲兵] が来たときに。

TS: わし、借りとった家に来てから。

YT: **Kahului**?

TS: **Kahului** ね。

JT: どんな態度で来ましたか **MP** は？怒っていましたか？

TS: いや、これから **camp** [収容所] に入るんだから、いるものだけ **suitcase** [スーツケ

ース]に入れて、そしてから用意せいで。そして行きよった。

JT: その場で？

TS: ええ。そして他の物は、持って行かれないものはそのままにしてね。

YT: 他の物はどうなったの？

TS: それはそのまましてから、隣の人に従兄弟の家に頼むように言ってから[出て行った]。すぐ行かなくちゃいけないからね。

JT: **MP** は乱暴にしましたか？

TS: うーん、何も乱暴っていうわけじゃなかったが。

JT: 手をつなぎましたか？

TS: ええ。つなぎましたね。そしてから **town** [町] のほう回って、そして **office** [事務所] に行ってから、ちょっと終わりにね。

YT: 何を問うたの？

TS: 日本の加勢するかなんてね、そう言いましたよ。**Help** [ヘルプ] するかとか。そのときには、わしはアメリカで生まれてから、そして日本で育ったんだから両方、つまりは両方は親だつて。だから、どっちも戦争はしとないって。本当のことね。うそを言ってたら悪いから、通訳もおるんだから。

YT: 通訳がいました？二世の人？

TS: 二世の人、二世じゃないとも思ったね。

JT: その通訳の人は軍隊でしたか？

TS: 軍隊でしたね。

JT: これは軍曹の写真ですか？

TS: 写真だったかどだったか、忘れましてよ。

YT: 斉藤さん、怖かった？

TS: もう、怖いって言うよりも 8分[80%]は捕まったんだからどうしようもないって言うか、むこうのなるようにしかならないから。

JT: 俊夫さんの目から見たらそれはそんなに珍しくなかったことですか？

TS: そうですね。

JT: **MP** [憲兵] が来て。大きな驚きは訴えましたか？

TS: あんまり驚きはしなかったですねえ。

YT: でも、ちょっとは驚いたでしょう？

[Part 2 begins]

TS: そうねえ、わし、市民権もあるしなぜ捕まるって、そんな風に思ったりはねえ。たぶん、日系人であるから捕まったんだなつて。そんな考えですねえ。

JT: 最初は何処に連れて行きましたか？

TS: **Haiku** に。

- YT: ほかの人もしました？
- TS: ええ、おりましたよ。
- YT: 何人？ **About how many** [大まかに言って何人]？
- TS: 20 何人か位だったでしょうかねえ。
- JT: 混んでいました？ベットとか。
- TS: 広い所です。庭があつてね、そして毎日、何もすることないから。
- YT: 知った人がいました？
- TS: 日本から一緒に来た人、おりましたよ。
- YT: 友達の人？
- TS: 友達っていうではなかったが、知った人ね。
- JT: みんな若いね。
- TS: みんな若い、ああ、年取った人もおったですよ。
- JT: 一世の人？
- TS: やっぱり二世でしょうね。
- JT: 二世のもっと上の人ね。
- TS: 多分そうだろうと思う。
- YT: 一世もしました？
- TS: 一世かどうかは、、、問わなかったから。。。。
- JT: 学校の先生とね。
- TS: ええ、学校の先生もおりましたかね。あれは二世ですかね。
- JT: ボンさん[お坊さん]とかね。
- TS: ボンさんはおらなかったかな。
- JT: 多分、ボンさんなんかは前にとられたね[捕まった]。
- TS: あれ[学校の先生]は **Honolulu** の人で、前に早くに捕まった人がボンさんとか。
- JT: 質問は、それだけですか？アメリカと日本の戦争があるから、どっち助けるとかっていう質問。
- TS: そうね。
- JT: それだけ？反感もない？
- TS: 兵隊にとるっていうんだったら、まあ仕方がないアメリカに、兵隊になってそれから、アメリカに尽くすって言いましたね。
- JT: へえ、それは答えで言いましたの？自分で考えていいました？
- TS: ええ、自分で考えていいました。しょうがないですよ、ですから捕られたら私はアメリカの兵隊になるって。そうでない限りはどちらにも、戦争したくないって。
- YT: そういったときね、あの人どう答えたの？何も言わない？

- TS: 何も言わなかったと思ったがねえ。ちゃんとつけて[帳簿に記録を付けて]からねえ。
- JT: **OK**,そして、どのくらい **Maui**におったんですか。 **Honolulu**に。
- TS: 2-3ヶ月くらいでしたかねえ。
- JT: ある人はただ **Haiku**に残ったんですか？
- TS: ええ。ある人は残りましたよ。終わってから後から出てきた人もおったですよ。
- JT: なぜ、俊夫さんだけ、数人そこから離れてオアフ島に？
- TS: あれはなに、あそこ、**Haiku**、**close** [閉めること]になるからでしたからかね、後でね。
- JT: 別に、人と区別して、俊夫さんをオアフ島に送ったわけではないですか？
- TS: そうじゃなかったと思ったが、どうだかわかりませんね。もう覚えていません。
- JT: とにかくオアフ島に来て、そこで入れられたんですか？ **Sand Island**に。
- TS: ええ、**Sand Island**でしたね。
- JT: 移民局は行かなかったね。
- TS: ええ、行かない。移民局には。
- JT: 直接、**Maui**から **Sand Island**に？ **Sand Island**にはどのくらいおりましたか？1ヶ月、2ヶ月、ちよつとの間でしたか？
- TS: 少し長かったと思う。1年までは居らんかったでしょうね。
- JT: **Barbed wire** [有刺鉄線]があったの？
- TS: ええそうです。写真ここにあったかな。
- JT: 寝る所は？
- TS: 寝る所は、**barrack** [兵舎]みたいな2階建ての。
- JT: テントでなかったね。
- TS: テントじゃなかった。あれはえがった[良かった]ですよ。で、7中隊まであったですよ。1中隊、2中隊、3中隊。5中隊におったですよ。2階におった。
- JT: 手当てはどういう状態でしたか？
- TS: 食べ物ですか？食べ物は悪くはなかったですね。
- JT: やっぱり洋食ですか？
- TS: そうでしたね。
- JT: 魚もないし、豆腐もないし。
- TS: 豆腐はどうでしたかね。なかったと思うんですが。
- JT: でも、**cook** [料理人]の、料理人のは日本人の捕られた者でしょう？
- TS: 日本人のキャンプの人が **volunteer** [ボランティア]みたいなものですよ。
- JT: でも材料がね、、、
- TS: ええ、まあ缶詰めのようなのが多かったですねえ。

- JT: 飯[炊いたお米]はあったんでしょう？
- TS: 飯はあったねえ。
- JT: 毎日どうして暮らしていました？
- TS: そうねえ。あそこじゃあ貝があったですよ。**Shell** [貝殻] ね。あれで、みんな拾って、そして磨いて。そしてから面会に来る人、それとかうちの **wife** [妻] とかですね、それに[その人たちに]お土産ですから持って帰らすにね、色々な貝を拾って。
- CS: **Honouliuli** に居るときにね、作ってくれたんですよ。
- YT: へえ、まだある？
- CS: ええ、下にありますよ。
- TS: ええ、額にしてからね。[額に入れてあるという意味]
- JT: その貝はなぜあの、**coral** [サンゴ] を持ってきたでしょう？
- TS: **Yard** [庭]をね、掘ったで、その掘ったところに、砂のようなものを持ってきてね、兵隊が敷いた所に行ってから。
- JT: **Gravel** [砂利] ね。
- TS: ええ、**gravel** [砂利]。**Coral** [サンゴ] のね。あれの中に混じっとる、あれ[貝のこと]を磨いてね。
- JT: 磨くのはどうして磨くの？
- TS: シャワールームに行ってからこう。
- YT: **Sand paper** [紙やすり]もなかった？
- TS: **Sand paper** [紙やすり]は、後から友達があれしてから、、、
- YT: そしてセメントのシャワーのフロアで、
- TS: もう、**floor** [床] はツルツルに。
- JT: そういう、政府は道具なんか、、、
- TS: ええ、持たせないです。
- JT: そうね、持たせられないね。危ないから。
- TS: それでも済んだら、もう返して、そして数えてね。[磨く道具は使用後に返さなければいけなかったの、風呂掃除のときに貝を磨いていた]
- JT: そう、ずーとね。
- YT: **Loveless** 言う人覚えてる？ **Sergeant Loveless** ？
- TS: **Loveless** ？あれは兵隊ね？知ってるよ。
- YT: どんな人だった？
- TS: あれはええ人でしたよ。
- YT: みんな良い人って言う。
- JT: あれは **Honouliuli** でしょう？
- TS: ええ、**Honouliuli** におったですよ。**Loveless**。覚えとる。オフィスにおったです

よね。

JT: で、あとは遊びごととか、歌を歌ったり、芝居をしたり。。。しましたか？

TS: ええ、やりましたよ。前から出たら、その一人ひとり、その歌わせられてから、何でもやれって。

JT: そんなことをしなければ、ただぼんやりとしてこう、しようがないからね。

TS: 気が狂ってしまうから。おかしくなってしまった人もおるからね、あの **Honouliuli** で。

YT: そんな人も居った？

TS: そんな人もおったですよ。 **Shower room** [浴室] に行って、シャワーの時、 **papaya** ジュースの味がしたって、その水が。あんなことを言っていた人もいたですよ。 **Papaya** ジュース。あれが流行ってから、ちょっと味がおかしくなった **papaya** ジュース。

YT: あれは薬？

TS: ちがうの。あれが[その人の頭が]おかしくなってから、水が **papaya** ジュースの味がするって、なったって。

YT: そんな人、何人もおったかしら？

TS: そんな人は、どれくらいだったかねえ。

JT: そこの者はそういう人に、医者を呼んだりしてとかやらなかったですか？ただ放っとなっていたんですか？

TS: ええ。医者に行ったなんて聞きませんでしたよ。

YT: そんな人たちは、外に家族がおったかしら？

TS: どうだったかね、それは居ったかおらんかわかりませんよ。

YT: 家族は、 **once a week** [週に一度] か、見に来られ、来られたでしょう？

TS: いや、だが私はいかないでしょう。見ませんよ。いっぺん来てくれた。 **Maui** から出てね、そして会っただけだから。

YT: いっぺんだけ？ **Maui** からね。遠いから。

JT: その時は結婚していたの？

TS: そうじゃないの。

JT: 友達だったのね。

TS: その、結婚する約束をしとったがね。

JT: **OK**,それでそこから **Sand Island** から **Honouliuli** に。 **Sand Island** はまた閉めたのですか？

TS: そうね、閉めた。。。んだっだろうと思うがね。

JT: そして **Honouliuli** に新しく行く人もおったり、 **mainland** [アメリカ本土] に…

TS: ええ、そうそう、早く行った人もおったね。

JT: で、 **Honouliuli** に移って、どんな所でした？

- TS: もう谷だったからね、谷の中に **camp** [収容所] があったんだから。なんぼはあったかは、、、中隊であったからね、1中隊2中隊3中隊ってね、中隊だったから、なんぼまであったかは忘れちゃったよ。
- JT: 小さい **cottage** [小屋] ね、
- TS: そう、**barrack** [兵舎] よね。その中に何人だったかな？
- JT: ある話は8人。
- TS: そうね、一番多い所はそのぐらいだったでしょうね。
- JT: **Bed** [ベッド] は？
- TS: 上下であって、
- JT: **Double** [2段] であった？
- TS: ええ。
- JT: 4つあって8人。
- TS: うん、そうそう。わしのところもそうだったかな？8人だったかしらか、それは忘れたねえ。
- JT: ほかの人の名前覚えていますか？
- TS: わしと一緒に居ったの？覚えておりますよ。その人は随分どうだかはわからんが。鈴木って言う人から、山田、それから斉藤、2人がおったですよわしと一緒にでね。同じ名前が2人。それから、誰だったかな。
- YT: 山本？
- TS: 違う。
- JT: 高橋さん？高橋ショウゾウ？
- TS: じゃない。
- JT: 折本？折本コウゾウ？
- TS: 違う人だったねえ。2人くらいは忘れたなあ。出てこないね。
- JT: 松浦先生？
- TS: 松浦？
- JT: 村田先生？
- TS: 村田は隣。隣でした。あと、坂本。あれ、一緒だったね。同じ **barrack** [兵舎]。
- JT: **Jack、Tasaka、Jack?**
- TS: **Tasaka**、あれは何中隊かな、4中隊かな。
- JT: **Yoshinori** ね、**Jack Yoshinori Tasaka**、背の高い。
- TS: **Abe** さん、**Abe Sanji** っつの、**Hawaii** 島からだね。多分。
- JT: そういう人は未だ残っている、、、生きていますか？
- TS: **Abe Sanji**？あの人はどうか知らんねえ。もう歳上だったからずっと。**Okubo**、だったかな。**Sakakihara**、あれも下院議員か何かだったね、**Abe Sanji** と誰だったかね。

- JT: みんな帰米2世ですか？
- TS: 2世かねえ、どうだったか知りませんよ。
- JT: 歳はそのくらいの歳？
- TS: ええ、わしよりか大分と年配の人でしたよ。
- JT: 年配の人ね。そして、**Honouliuli**の生活は？
- TS: どんな？時々、待機部隊ってありましたよね。
- JT: どの部隊？何をしていたの？
- TS: 待機部隊って。あの、木を切るんですよ。**Koa**[ハワイ固有の木]を。あれもボラ
ンティアで。
- YT: **Pay** [給料] はなかった？
- TS: なかった。
- JT: ウラタさんが、その部隊を連れていたって話ですね。リーダーだったね。**Koa** 部
隊の。
- TS: みんな一緒に行ってからね、木、伐ってから。焼いてね、あの **mosquito** [蚊] が
たくさんおるから。
- JT: 蚊がいっぱいあるとは、そういう話だったねえ。
- TS: ええ。それから綺麗にしてね。
- JT: その **camp** [収容所] の外側だった？
- TS: ええ、外側です。
- JT: 蚊をへす[減らす]ようにね。
- TS: 待機部隊にあって、**Koa** 伐りに行って、すると、蜂が居るんですよ。蜂蜜があっ
たですよ。
- YT: **Oh, honey bee** [おや、ミツバチ]？
- TS: そう、**honey bee** [ミツバチ]、そうそう。あれ捕りに行った事もある。
- YT: あれ食べよった？
- TS: ええ。
- JT: そう、でも危ないでしょう？
- TS: 危ない、あれ、兵隊でね、そしていぶしてから。
- JT: 煙を？
- TS: [笑っている] 刺されてから。でも、負けなかったから。
- YT: あそこに日本の兵隊居た？見た？
- TS: ええ、おったですよ。見たですよ。
- YT: 話した？
- TS: ううん。
- YT: 話はできないでしょう。

- JT: その隣でしたの？
- TS: 隣、あの **army** [陸軍] 入っとる **space** [場所] ね、そこに、テントの中に入っとる。
- JT: で、その場でブラブラしているのを見たんですか？
- TS: その、何、**kitchen** に来てから、同じ **kitchen** で **kau kau** [ハワイ語で食べる] したから。
- YT: そう。**Kau kau** を一緒にした？
- TS: ええ、待遇は違うけれどね。
- YT: **But same** [でも同じ] 食べる所。
- TS: ええ、わしらの一緒に **camp** [収容所] に入った人が **cook** [料理] してね。そしてから。。
- JT: でもその、兵隊さんは見たんでしょう？
- TS: ええ、目で見ましたよ。
- YT: 若い人たちだったでしょう？
- TS: そうね、若い。。
- JT: で、そこにあの、**Sergeant Loveless** がおったね？
- TS: ええ。あそこにおりましたよ。**Office** [事務所] にね。
- JT: 白人の人？
- TS: ええ。
- JT: 大変かわいがられた人という話でしたけどね。
- TS: ええ、時々回ってきてから話してから、ねえ。
- YT: ほかの名前、あのひと **guard** [警備] の人の名前、覚えてる？**Loveless**、他に。。
- TS: うーん、**guard** [警備] の名前は、1人だけに **office** [事務所] におってから。
- JT: ひとり **Hawaiian** [ハワイ人] の軍曹もおった[という]話でしたね。その **Hawaiian** [ハワイ人] の兵隊はずいぶんあの同情して、食べ物を買ってもらったりしたという話だけれど？
- TS: へえ。どの人だったか知らん？
- YT: 悪いのも居った？
- TS: 悪いの。。。聞かないね。
- YT: 聞かなかった？良かった。
- TS: 何には、あの **Haiku** では悪い人居ったがね、あの頃は始まったときだから。1日くらい居てね、**chop chop** [pidgin English で早く、早くという意味] ていうか。。。食べ物でもあの、こう。。
- JT: そう、いじめたね。
- YT: 白人の人？

- TS: ええ、そう。兵隊ね。そのなんですか、**baseball** [野球] でしたかね、遊ぶのに、あの **lawn** [芝] の上にこう **lawn mower** [芝刈り機] の **machine** [機械] でからこうマーク付けて、仕掛けにね。そしたらば。マークするなって。
- YT: マークするな言って？
- TS: 何かのマークでから目当てに。日本からの何を、恐れたんだか。多分ねえ。
- YT: **Sabotage** [破壊工作]？
- JT: 日本の飛行機が来て見るとかね。
- TS: **Key sign** [キーサイン] ってね、あんなこともあったですよ。初めだったからね。まだ一年くらい。
- JT: でも、**Honouliuli** に行ったのは、その頃はもう **1943** だったでしょう？
- TS: **Honouliuli** ですか？ええ、そうそう。あの頃でしょうね。
- JT: **43, 44** になって。で、だんだんと戦争がアメリカが勝ってきて、日本に向けて押さえつけて、なるその順序に[それにつれて？]そのキャンプの状態がやおく[良く]なったんですか？少しだけど。それからある人も出るように？
- TS: ええ、そうそう。**Camp** [収容所] からねえ、出られる人もおったねえ。
- YT: おじさんは **Tule Lake** 送られたのよね。なぜ送られたの？
- TS: もう、日本に帰るつもりで、いつ（戦争が）済むかわからんものね。
- YT: おじさん、日本に帰りたかったの？
- TS: ええ、日本に帰るつもりだったでしょう。
- YT: つもりだった？だから **Tule Lake** に送られた？
- JT: でも、日本に帰りたいというのを届けたの？
- TS: 届けはしないの。届けはしないですね。
- JT: だって自分で考えたの？
- TS: ええ、もういつまでどういう生活せにやいけんかわからんから。

[Part 3 begins]

- TS: そんなだったらもう帰ったほうが良いかなって。
- JT: **Honouliuli** に居ったとき、**Oahu** 島には一人も知った人居なかったから面会に来る人居なかったんですか？
- TS: いとこがたくさんおりましたがね。でも、来ませんでしたよ。
- JT: 知らなかったんですか？
- TS: 知ってはあったが、やっぱり。。。。
- YT: 怖かった？
- TS: 怖かったですねえ。
- JT: そう、来るのがねえ。
- YT: おじさんは、アメリカがおじさんを **trust** [信用] しないから？日本へ帰りたかつ

た？

TS: ええ、そうそう。いつまででも。

YT: いつまででも **trust** [信用]しない。だから **Tule Lake** に送られたの？

TS: そうでしょうね。

JT: で、**Honouliuli** がもう **close up** [閉所] するんでしょう？

TS: そう、もうだいぶ何年になってね、日本も大分負けてから、ああいう話になったねえ。硫黄島とか何とか。

JT: その時は、例えば俊夫さんに、出られる可能性があったんですか？**Honouliuli** から許される可能性があったんですか？

TS: それはわかりませんね。

JT: それはあの、出た人とはどういうわけででたんですか？

TS: 結婚、やっておった人ね、**wife** [妻] が居るでしょう？そういう加減もあったですねえ。

YT: 戦争が終わる前に、おじさんは **Tule Lake** に送られたの？

TS: はい。**Tule Lake** で終わったの聞きましたね。

JT: 俊夫さんに何か聞きましたか？どっか行く所あるかとか、どうしたいかとか？

TS: あの時はなに、市民権、もう離脱しとったから。日本に帰るって。そして、それでからもう、**Texas** に、、、

JT: 俊夫さんは、アメリカ市民権を譲ったんですか？**Give up** [諦めること]したんですか？それで、あんたはもうだめだから、ずっと捕虜される。。。

TS: ええ、そういうわけでしたよ。

JT: **Honouliuli** から **Tule Lake** ？

TS: ええ、それから **Texas**。そしてあそこから今度 **contract** って **Seabrook Farm** ってね[大規模な冷凍食品工場、参考 http://encyclopedia.densho.org/Seabrook_Farms/]。

YT: **Seabrook Farms** 行ったの!?

TS: 仕事してたから。

YT: **Oh my goodness** [なんてこと]! あの、**Peru** [ペルー]の人-- **three hundred** [三百]!
[TS は頷く]

JT: あの、たくさんいましたよね、二百人、三百人の、、、

TS: あそこに行ったですよ。

YT: 長く居った？

TS: 一年近く居ったでしょうねえ。[笑っています]

JT: **Seabrook Farm** は酷い仕事でしたね、朝から晩まで、、、

TS: **Frozen food** [冷凍食品] よね。

JT: **Shift** [交代制]?

TS: **Shift** [交代制]、ええ。

- JT: で、あの給料も少なかったね。 **Fifty cents an hour** [自給 50 セント] とか？
- TS: そうでしたかなあ、もう忘れてしまいましたよ。
- JT: 女の人 **25 cents** [セント]。男の人 **50 cents** [セント]。
- TS: 忘れえましたよ。
- JT: そして毎日でしょう？休みもないでしょう？
- TS: そうそう、そうそう。
- JT: 休みの日があった？
- TS: 覚えてないが、多分なかった。
- JT: ええ、**seven days** [7 日間、一週間休みなし] 働いたって話でしたよ。
- YT: この白人の名前、知っとるかしら。 **Collins. Collins** いう人があの **lawyer** [弁護士]。
- JT: ええ、ダイゲン[代言:弁護士]。
- TS: おーおー、代言！ええ。わしらの代言が。
- JT: 代表して、、、
- CS: 手紙あるよ。
- TS: ええ。沢山もつとる。
- YT: えー！手紙がある！？
- CS: **Yeah** [ええ]、そう、**keep** [保存] してるの。
- TS: 沢山あるよ。
- JT: 彼が書いたの？
- TS: ええ、書いたのであろうねえ。
- JT: その **Wayne Collins** 言う人は日本人の状態を同情して、大変助けたわけですよ。特に、南アメリカの日本人たちね。 **Crystal City** に居た人。
- YT: あれのために、日本へ送られなかったのよ？これが居なかったら、おじさんと沢山の人みんな無理に、もう負けた日本に送られるんだったの。
- JT: それにしても、南アメリカの日本人たちはただ 300 あまりの人だけだった。そのほかの人はみんなもう無理やりに日本に送られたんだよ。日本もばらばらでしたね。何にもないね。
- TS: わしの友達でも、山本って人、山本カズオってね、あの人が日本に帰りましたよ。
- JT: 日本に帰った人大変だったよ、ねえ。 **OK**,そして **Honouliuli** で市民権を **give up** [放棄]して、**Tule Lake** にやっぱり送られて。**Tule Lake** から行く人はやっぱりみんなあの、そういう人でしたね？市民権を捨てたりして、アメリカはこういう不正なことをした口で言った人がみんな **Tule Lake** に送られたわけだよ？ **Tule Lake** はその、**karabōshi** [牢獄（日系ハワイ人の方言）]よね。政府から見たらもう危ない人だらけ。そこから **Crystal City**、沢山の南アメリカの人もいたところで、そこから **Seabrook Farm** も？

- YT: おじさん**\$20,000**もらった？[1988年以降米政府より強制収容された日系アメリカ人に支払われた一人当たりの損害賠償金]
- TS: ええ、もらいました。
- JT: で、**Seabrook Farm** はもう寝る所はちゃんと、ちゃんとじゃないけれど、貧しい所。。
- TS: いや、あそこはいいとこでしたよ。
- JT: いいところでした？
- YT: **Honouliuli** と比べたらね。
- JT: ああ、そうなの！南アメリカの家族もいたね。
- TS: ええ。
- JT: その人ら、**Spanish** [スペイン] 語を話すね？
- TS: うん、そう。
- JT: 聞きました？聞きました？**Spanish** [スペイン語]を話す所？
- TS: ええ、聞いても分かりませんからねえ。
- JT: で、何をしましたの？その **frozen food** [冷凍食品]。どんな仕事をしました？
- TS: わしはあの、プラットフォームね。こう、入ってくるでしょう？**Spinach** [ホウレンソウ]が。先にね。**Spinach** [ホウレンソウ]が入ってくるの。そういうところに仕事しとったですよ。でこう、バスケットがこう回るんですよ、回ってくるんですよこうずーっとね。((シリンダー??))が下がってね。それにこうバスケットを載せてから、ぱっとう **spinach** [ホウレンソウ]入れてから、こう乗せるんですよ。今度あの、**sorting room** [仕分け室]に回っていくんです。女の人が沢山居る所に。ベルトでね。**Sorting room** [仕分け室]に行く。そこにいってからずーっと回って、今度 **boil** [茹で] するの。きれいにしてね、そして **boil** [茹で] してから。終いにはあの、**package** [梱包]、に入ってからね、そしてから **frozen room** [冷凍室]に入るんですね。色々あったですよ。**Lima bean** [ライ豆]。それからなに？
- YT: **Corn** [トウモロコシ]？
- JT: ええ、**corn** [トウモロコシ]。
- YT: **Peas** [エンドウマメ]？
- TS: ええ、**Peas** [エンドウマメ] もあったね、色々あった。
- YT: **How long were you there** [そこはどのくらい長く]？
- TS: うーん、**one year** [1年] くらいかな？
- YT: **One year** [1年] くらい？それから何処に行ったの？
- TS: あれから出たんですよ。
- YT: **Hawaii** に帰った？
- TS: あれから何、友達の前に行って、**yard work** [庭仕事] でね。
- YT: 友達の所ってどこ？

- TS: **Hawaii**? アメリカの?
- TS: **Oakland**.
- YT: **Oh, California**.
- CS: **Richmond, California**.
- TS: **Oh** [ああそう], **Richmond, Richmond**.
- YT: 友達って、日本人?
- TS: ええ、日本人の人ね、一緒に入とったから **yard cleaning** [庭掃除]をうちがやっとなるから、そこに行ってから仕事しようって。
- YT: そこは **how long** [どのくらいの期間]?
- TS: そこ、**six month** [6ヶ月]くらいかねえ。もうちょっとくらいか。
- YT: そしてからどうした?
- TS: そしてから今度、うちのあれ[恐らく奥様]が来たから、アメリカの **Oakland** に来て、そしてあそこで **marry** [結婚]して。
- YT: 結婚した?
- TS: ええ。
- YT: そしてそこに住んだ?
- TS: そこにおいて、あそこにどの位居ったかのう? **How many months we stay over there?** [何ヶ月あそこに住んでいたかな]
- YT: **One year?** [1年]
- CS: **No, Oakland** はちょっと居って、今度は...**What the other place** [後はどこだったかしら]? **Oakland** から遠い所、**one more place** [もう一箇所].
- YT: **California?**
- CS: **California** は **California, but the other place** [でも違う場所]. **Glendale!**
- TS: おお、そうそう。 **Glendale** にちょっと居ったの。
- CS: **Nineteen forty** [1940]...
- TS: **1947**.
- CS: **1948** って書いてあった。 **10 months** [10ヶ月] おったの。だから **California** には **10 months**.
- YT: それから **Hawaii** に戻ってきたの?
- TS: そう。
- JT: その **Crystal City** から出たときは何年何月だった? 覚えとる? **46** か **47**.
- TS: たぶん、**1946** かね、
- JT: **OK**, そして **Crystal City** から **California, 1947**.
- TS: **Gardener, gardener** だったね。
- JT: **OK**, で、**Maui** に戻ったの?
- TS: **1948**

- JT: 子供は？
- TS: 子供はひとりできた。帰って。腹にはいっとったですよ。
- YT: 戻ってきて？
- TS: **Maui** に帰ってきてから。
- JT: で、**Maui** に帰って、そして **Maui** でどんな仕事をした？
- TS: **Maui** でから、なに、パイナップル。いや、あれか、大工だ。もう、あちこち、**mixed up** [色々していた]
- JT: 大工でも、どの大工だったの？プランテーションの大工？
- TS: そうじゃないの、なに、これ[奥さま]の伯父？あれの **construction** [工事]。
- JT: そしてずっと大工やったの？
- TS: そしてからちょっとの間やって、でも仕事がなくなったもんだから、こんど **Honolulu** に出たのね。
- YT: **Honolulu** に出てきた？
- TS: はい。そしてあの、
- CS: **You went trucking company** [あなたは運送会社に行ったわ]。
- TS: なに、あの、やっぱりあの **Hawaii** に **Hawaii Airline** [ハワイアン航空]。あそこ、**Airport** [空港]のところに **Higa Trucking** [ヒガ運送]、あそこで仕事しとったですね。ちょっとの間ね。
- JT: 大工で？
- TS: やっぱり大工ってちゅうより。やっぱり、**Crating** [荷物を積む]そしてからそこにちょっとおって、なんこ月かね、**three month** [3ヶ月]か、**four month** [4ヶ月]くらいはおったでしょう。それからあの、これ[奥さま]の **brother** [兄弟]がね、ここに、すぐんところにおったですよ。**Contract** [契約]してから。大工に。そのだから来いって言うてからからずっとやとったですよ。
- JT: 大工の仕事？どんな大工の仕事やったの？**Form** [組み立て]か？
- TS: もう全部だね、**Form** [組み立て]から **finish** [仕上げ]まで、
- YT: この **house** [家]作った？
- TS: これは買ったですよ。買った。金がないんだから、金が一文もない。
- YT: そして子供ができたでしょう？
- TS: ええ、六人おるでしょう。
- JT: 六人子供？
- TS: ええ、男ばかり。
- JT: **Oh**, 男ばかり！
- TS: ええ。で、2人がなに、一人は足が悪く。一人は頭が生まれたときにね。病院でから病気がうつってね。そしてから頭が、、、頭がおかしくなってしまうてね。
- JT: おお、かわいそうに。

- CS: **Meningitis.** [髄膜炎]
- TS: だからずいぶん、**Saturdays, Sundays hospital** [病院] 行ったでりねえ、行ったですよ。供え物、訪問着、してから2人一緒に見て歩いたですよ。最後行ったときにね。
- JT: つらかったねえ。 **Ok, Toshio san, what was your last job?** [オーケー、俊夫さん、あなたの最後の仕事は何でしたか]? **Retire**— 引退する前に, **what were you doing?** [何をしていましたか]
- TS: **Carpenter.** [大工です]
- JT: **Carpenter. For who?** [誰の元で]
- TS: **Coastal Construction in Mililani.** [Mililani の Coastal 建築]
- JT: **Ok,** 何年に **retire** [引退] しましたか?
- TS: **Seventy-seven** でしたかな。 [七十七年でしたかね。]
- JT: **Oh, seventy-seven.** ずっとここ...
- TS: **Sunset Beach.**
- JT: **Sunset Beach** に住んでいたんですか?
- TS: はい。ずっと。
- CS: **Since 1962.** [1962年から]
- JT: **Oh, since 1962. Ok, thank you very much, Toshio Saito-san, for sharing your story with us. Just about your entire life.** [オーケー、どうもありがとうございました、色々あなたの経験を教えてください、斉藤俊夫さん。まさに、あなたの人生について!]

転写 : Anna Kato (ハワイ日本文化センター)

翻訳 : Anna Kato

校正 : Florence Sugimoto (ハワイ日本文化センター)

Sheila Chun

転写日 : 2016年6月

This was transcribed and translated by Anna Kato, and edited by Florence Sugimoto and Sheila Chun, Japanese Cultural Center of Hawaii volunteers. Completed in August 2016.